

『情報サービス演習』について

2019年8月20日
公益社団法人 日本図書館協会
出版委員会

このたび、当協会発行の『情報サービス演習』（齋藤泰則・大谷康晴編著 JLA 図書館情報学テキストシリーズⅢ-7 2015年3月刊）の「UNIT 8 言葉・文字に関する情報源の評価」「UNIT 9 事象・事項に関する情報源の評価(1)」「UNIT 10 事象・事項に関する情報源の評価(2)」「UNIT 31 人物・団体に関する情報の調べ方」の本文に、他の著作からの引用表示がなされず、結果的に剽窃とみなされる文章が多数発見されました。

関係者の方々に深くお詫び申し上げます。

なお、本書は2019年7月をもって絶版とさせていただき、速やかに執筆者を交代して改訂版をご用意するべく準備を開始したいと存じます。

今後はこのようなことのないよう、再発防止に注力して、公益社団法人としての社会的責任に基づき、出版事業を進めていく所存です。

引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。